

留学体験レポート

国際学部 2年 五十嵐翠

1. はじめに

私は、英語力の向上と異文化交流・体験を目標として、8月22日から12月12日の期間、アメリカのミズーリ州にある University of Central Missouri (UCM)に留学しました。この体験レポートでは自分が実際に現地に行って経験したことを踏まえ、生活、授業、課外活動について紹介していきます。

2. アメリカでの生活について

私たちは大学のキャンパス内にある寮で生活していました。ルームメイトは国際情報大学の学生同士で2人1部屋、お風呂やトイレは隣人と共有です。また、ルームメイトを外国人と変更したいと申請した人もいました。正直、慣れない共同生活は苦勞しました。食事は、寮の近くに食堂があるので不便はありません。しかし、同じようなメニューのため、飽きてしまうかもしれません。そこで私は、日本から持ってきた味噌汁やスーパーで買ったカップラーメンを食べていました。大学の敷地内にはジムや図書館があり、ジムで道具を借りれば、バレーやバスケット、バドミントンなどができます。図書館は夜まで開いているので勉強するにはいい環境です。

3. 授業について

授業開始日にクラス分けテストが行われます。韓国やインドネシアなど他の国からの留学生も一緒に授業を受けます。授業は月曜日から金曜日まであり、午前9時から午後4時まででありました。説明はもちろん英語で話されるので、リスニング力が上がったと実感しました。

4. 課外活動について

授業以外に、カンザスシティで買い物、映画、ハロウィンなどのイベントが多くありました。ここで、授業ではなかなか話せない他の留学生と話す機会となり、とても思い出深いです。また、アメリカンフットボールとメジャーリーグを初めて観戦しました。このイベントに参加したことによって、新しい経験とアメリカの文化に触れる事ができ、多くのことを学びました。そしてアメリカには Thanksgiving day という1週間ほどの休みがあり、私は友達と New York へ行きました。とても楽しい時間を過ごすことができました。

5. おわりに

今回の約 4 か月の派遣留学に参加してみて、日本ではできないような貴重な経験をする
ことができ、様々な知識を付けることが出来ました。そして、語学力にしても様々な面で成
長することができたと思います。異国の地で勉強をさせてくれた両親には感謝しています。
アメリカ留学で経験したことを生かして、今後の学習にも繋げていけたらいいなと思っ
ています。